

4-7 MSPの変遷 生徒・学校・地域が変態①

1年目 2018

生徒

突然の地域探究へのギャップ
「先輩やってないのに…」
「南区に住んでないし…」
「勉強させてほしい」

2年目 2019

受容・やりがい・成長実感
「まあ、やるもんだろう」
「南区にこんな魅力あるんだ」
「将来に役立つ！」

3年目 2020

MSPへの期待・枠をはみ出す
自走増(ちょっと暴走も)
「こんなプランあります」
「今週MSPないんですか？」

学校・教員

批判的・懐疑的
「こんなの意味がない」
「やらせすぎだ」
「生徒の時間を奪うな」

受容・協力的
タスク・スケジュール管理中心
「去年の生徒の変容は？」
「生徒にどう関わればいい？」

チャレンジ・伴走
各教員が自由に考える余白
「〇〇してみたら？」
「△△もあるよ」という声掛け

地域

協力・協働
・活動の場を提供
・地域のやり方を優先
・高校生への期待薄
・学校の取組への協力

協働・共創
・活躍の場を提供
・生徒に任せてくれる
・高校生のアイデアがほしい
・高校生の成長に寄り添う

4-8 MSPの変遷 生徒・学校・地域が変態②

4年目 2021

生徒

進路 × MSP = マイプロ化

ビジョン明確型 爆増 → 探究面談の嵐
「やりたいことやっていいんだ！」
「テーマが違ったから解散！」
「一人でやりたい！」

学校・
教員

挑戦・伴走 × 主体性、MSPが日常化

教科との関連、自習して生徒に説明
職員室内ではMSPで盛り上がる
MSPで生徒理解
→ポジティブな生徒情報交換会

地域

協働・共創の進化・深化

ラジオ番組で月一回の藻岩枠
地域の大人とリアル進路相談

5年目 2022

探究への誇りと恋心

「藻岩の探究を多くの人に発信したい！」
「もう始めちゃいました！」
「この指止まれ！！」
「僕たち熱意あるんで！」

恋する生徒の熱に感染

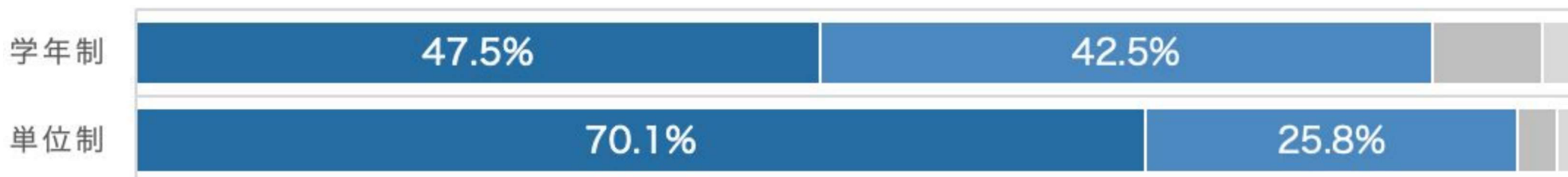
指導から伴走、生徒の良さを発見、一緒に恋
「こんなの見つけたよ！」
「生徒こんなこと言ってたよ！」
「資格とちゃった！」

地域・学校の壁が溶け始める

生徒からの直接依頼NGなし、良き伴走者
次々現れる協力者・藻岩生のためのPJ誕生

学習に取り組む姿勢

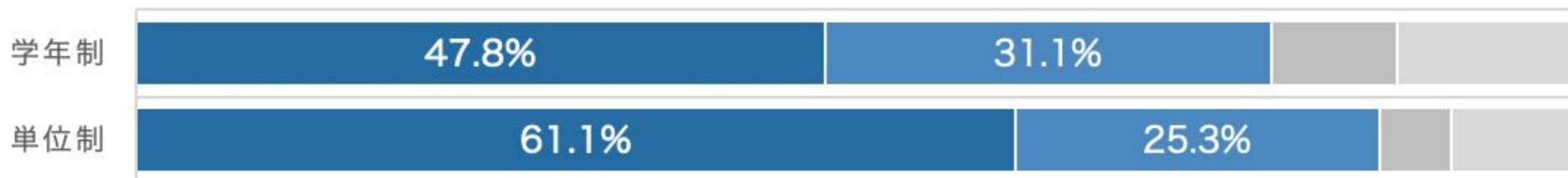
- S 自分の中で課題意識を持ち、その達成に向けて学校の課題はもちろん、その他の自分なりの学習に取り組んでいる。
- A 自分なりの学習に取り組みたいが、なかなか時間を作り出すことができず、宿題や課題にのみ取り組んでいる。
- B 学校の勉強が難しく、授業についていけないこともあり、宿題や課題も遅れることがある。
- C 学習へ取り組む機会はほとんどない。



学びの主体は「自分」というマインド

部活動や課外活動に取り組む姿勢

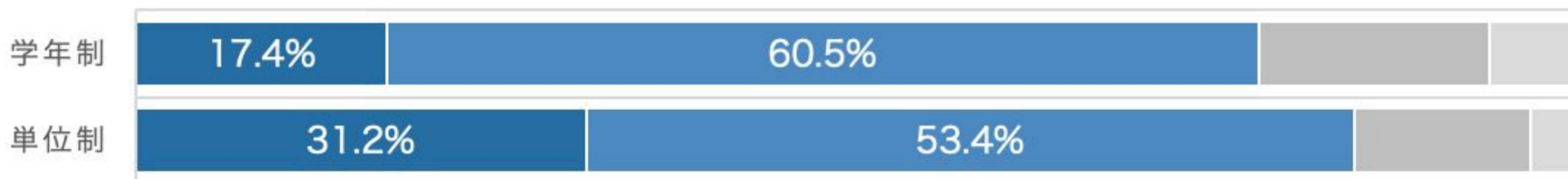
- S** その活動における自分の役割を理解するとともに、他者とも積極的に関わりながら現状をより良くするために働きかけた。また、その活動から自己の成長を感じることができた。
- A** その活動における自分の役割を理解し、他者と協力しながらその役割を全うした。
- B** 部活動や課外活動に参加することができた。
- C** 部活動や課外活動にはまったく参加しなかった。



学習以外でも「受け身」からの脱却

日々の生活において様々なことにチャレンジすること

- S** 自分の苦手なこと、初めてのことに對しても校内外で積極的にチャレンジを継続し、成長を感じることができている。
- A** 自分の苦手なこと、初めてのことに1度はチャレンジできた。今後も様々なことにチャレンジしたい。
- B** チャレンジする機会は作れなかったが、何か新しいことをやってみたい思いはある。
- C** 日々の生活に精一杯でチャレンジしたいと思う気持ちになれない。



「チャレンジすること」が当たり前のことに